

2019年 8月4日(日)
開場17:30/開演18:00
入場料:会員3,500円/一般5,000円/
学生2,500円(全席自由席)



Akimoto Kosuke



Ogawa Kyoko



Ito Yu

葵トリオ

Program

ショスタコーヴィッチ：ピアノ三重奏曲第1番 op.8 ハ短調

シューマン：ピアノ三重奏曲第3番 op.110 ト短調

ベートーベン：第7番 op.97 「大公」変ロ長調

*プログラム等は、やむを得ない事情により変更になる場合がございます。

**葵トリオが美竹サロンに！
世界が驚いた日本人初の快挙。**



©suntory hall



葵トリオ Aoi Trio

2019年8月4日(日) 開場17:30/開演18:00 入場料:会員3,500円/一般5,000円/学生2,000円 (全席自由席)

葵の花言葉

昨年9月、世界でも最難関コンクールの一つであるミュンヘン国際音楽コンクールで、日本人として史上初めて第1位に輝いた真正正銘の真の実力派、葵トリオがついに美竹清花さんらに登場です。

室内楽の分野では、ニューヨークを中心に44年間活躍した今や伝説となっている弦楽四重奏「東京クワルテット」以来、48年ぶりの快挙です。

葵トリオは2016年に、小川響子さん(ヴァイオリン)、伊東裕さん(チェロ)、秋元孝介さん(ピアノ)の3人によって結成されました。(3人の名字の頭文字「AOI」から「葵トリオ」と命名。因みに美竹清花さんの紋章は「双葉葵」です)

3人ともソリストとしても活躍しており、小川響子さんは2012年の東京音楽コンクールで第1位、現在はベルリン・フィルのカラヤン・アカデミーに在籍。伊東裕さんは2008年の日本音楽コンクールで第1位。秋元孝介さんはロザリオ・マルシアノ国際ピアノコンクールで第2位に入賞と、錚々たる実績を挙げています。2014年から16年にかけてはサントリーホール室内楽アカデミーの3期生に選出されています。

葵トリオの演奏は一人ひとりの演奏のすばらしさは当然のこと、アンサンブルとしても、その安定感といい、バランスといい、完璧な水準に達しています。

さらに、滋味あふれる音色からは、巨匠の貫禄すら感じるほどの衝撃でした。

それぞれの才能と個性が最大限に輝きを増し、音楽で対話する——これが本物の「THEアンサンブル」と言っても過言ではありません。

葵トリオのこれまでのコンサートは比較的大きなホールが多かったのですが、お客さんとの距離が近い美竹清花さんらで、どのような一期一会の音楽が生まれるか、今からとても楽しみです。

最初の演奏曲は「ショスタコーヴィチのピアノ三重奏曲第1番」

ショスタコーヴィチが17歳のときに作曲され、当時の恋人に献呈されています。それもあってか、ところどころ出てくるロマンチックな部分が非常に美しく、また、多様な表情がある曲になっています。

2曲目は「シューマンのピアノ三重奏曲第3番」

不安と激情を繰り返す独特の緊張感、そして思わずため息が出るような美しく甘美な旋律といったシューマンの美点が集約されており、シューマンが精神を病む晩年を飾る傑作の一つとなっています。

シューマンのピアノ三重奏曲という第1番がもともと有名ですが、今回はサロンというお客様と一体となる集中した空間で、ぜひこの3番を味わっていただきたいと選曲されています。

3曲目はピアノ三重奏の名曲中の名曲である「ベートーヴェン『大公』」

その名から連想されるように、おほかたで気品のある作品。名演があまた残されてきた作品ですが、いま世界でもっとも注目を浴びている若き俊英=葵トリオならではの「大公」には、いやが上にも期待が膨らみます。

葵の花言葉でもある「大望、豊かな実り」をまさに感じられる渾身のプログラムに目が離せません。

ピアノ三重奏:葵トリオ (Aoi Trio, piano trio)

「[とても高い個々の技術を備えた3人の素晴らしい奏者]、そして「ピアノ三重奏としてのサウンドと精神」。優れたピアノ三重奏を形成するこの2つの要素が、完璧なバランスでした。」 -ヴァンサン・コック(トリオ・ワンダラー、ピアニスト) <音楽の友2018年11月> -

「幅広いレパートリーで、類まれなほど多才であり、優れた洞察力を伴った演奏を披露。」 -<The Strad 2019年1月> -

2018年9月にミュンヘン国際音楽コンクールのピアノ三重奏部門で、日本人団体として初の優勝を受賞した、現在最も注目を集めるピアノ三重奏。東京藝術大学、サントリーホール室内楽アカデミー第3期生として出会い、2016年に結成。「葵/AOI」は、3人の名字の頭文字をとり、花言葉の「大望、豊かな実り」に共感して名付けた。伊藤忠、中木健二、花田和加子、原田幸一郎、堀正文、松原勝也、山崎伸子に師事。

2018年12月には、コンクール優勝記念の凱旋公演をサントリーホールブルーローズで開始して好評を博す。

第28回青山音楽賞バロックザール賞、第29回新日鉄住金音楽賞フレッシュアーティスト賞(新日鉄住金音楽賞は2019年4月より日本製鉄音楽賞に改称)受賞。2019年4月より拠点をドイツに移し、ミュンヘン音楽大学のD.モメルツに師事。国内外の公演に出演している。

公式ホームページ: <http://aoitrio.com/> (2019年4月26日現在)



秋元 孝介 (Akimoto Kosuke) piano

東京藝術大学、同大学院修士課程を修了、現在は博士課程に在籍中。第2回ロザリオ・マルシアノ国際ピアノコンクール 第2位受賞。各地でのソロのほか、オーケストラとの共演や室内楽でも活動している。

(2019年3月4日現在)

小川 響子 (Ogawa Kyoko) violin

東京藝術大学、同大学院修士課程を修了。東京音楽コンクール第1位、聴衆賞を受賞。東京フィルフォアシュペーラーを務めるなど、ソロ、室内楽、オーケストラなど様々な分野で活動している。現在カラヤン・アカデミーに在籍中。

(2019年3月4日現在)

伊東 裕 (Ito Yu) cello

東京藝術大学、同大学院修士課程を修了。ザルツブルク・モーツァルテウム大学でエンリコ・プロンツィ氏に師事。日本音楽コンクール第1位受賞。ラウチエ弦楽八重奏団、紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。

(2019年3月5日現在)



大ホールのプラチナ席をしのごう
“美竹清花さんという楽器”の中で
味わう一期一会

世界に羽ばたく才能あふれる
トップアーティストが続々と集結。

日本のトップクラスの若手演奏家が、
こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。
美竹清花さんが追求する“本物の音楽”は、
演奏者と参加者とわたしたちの、
三位一体の努力と対話から生まれます。

大好評につき
サロン・メンバーズ
追加募集中!



誕生。
クラシック音楽サロン、
宮益坂、
渋谷駅 徒歩2分

Mitake Sayaka Salon



●お問い合わせ

株式会社 ILA (美竹清花さん)
東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)
☎ 03-6452-6711 (平日 9:00-18:00)
070-2168-8484 (時間外可)
Fax 03(3409)0188

